

## 直売所魅力アップセミナーの開催

当センターでは農産物直売所を地域農業振興の重要な拠点として位置付け、直売所の草創期から様々な形で支援を続けてきました。現在の支援対象は常設の16直売所で、一昨年からは、企業が抱える様々な経営相談に対応するため、国からの委託を受けて設置された公的相談窓口「よろず支援拠点（長野市若里）」と連携し、モデル直売所3カ所で店舗のレイアウト相談や農産物の端境期・需要期に向けた出荷農産物の試作等に取り組んでいます。また、年に一度、直売所の皆さんの情報収集の場として「直売所魅力アップセミナー」を開催しています。今年は3月11日（金）にオンライン形式で行い、6つの直売所の関係者と市町村、JA等関係者24名が参加しました。

今回は、千葉県柏市「農産物直売所 かしわで」の創設者であり、現在会長の染谷茂さんの講演を視聴しました。染谷さんは直売の他、地産地消、体験学習、学校給食への食材提供等、様々な形で農業に関する情報発信に積極的に取り組んでおられます。

「食防」は「国防」、食糧自給率低下に警鐘を鳴らし、消費者と共に農業を守るための直売活動とのお話を頂きました。また、染谷さんも含めた参加者間の意見交換、情報交換では、直売所運営を継承する後継者育成が共通課題として残りました。

